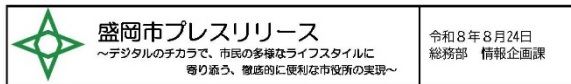


“「AI市長アバター」窓口案内の実証実験”に テクノホライゾン株式会社が共同事業会社として参画

テクノホライゾン株式会社(STANDARD:証券コード6629)(本社:名古屋市南区千竈通二丁目13番地1 代表取締役社長:野村 拡張)は、盛岡市が実施する“「AI市長アバター」窓口案内の実証実験”に共同事業会社として参画いたしました。

※盛岡市のお取組みについては下記の「盛岡市プレスリリース」をご覧ください。

近年、生成AIの普及が急速に進む中で、自治体や教育機関などの現場では、「生成AIをどこで、どのように活用すれば価値につながるのか」を具体化していくことが重要となっています。当社では、こうした現場での要望や課題を元に、実証と検証を重ねながら、新たなサービスの可能性を具体化していく取り組みを支援してまいります。



市政記者クラブ加盟社 各位

「AI市長アバター」窓口案内の実証実験

行政デジタル・トランスフォーメーションの一環として、生成AIを活用した窓口案内AI市長アバターの実証実験を、テクノホライゾン株式会社(愛知県名古屋市中)および株式会社ファーストローン(宮城県仙台市)と共同で実施します。

記

1 概要

市役所本庁舎1階にAI市長アバターを設置し、市民の皆様が自由に利用できる形式で実施します。生成AIには、事前にホームページから得られる情報を学習させることにより、市民の皆様が行くべき窓口等の案内を実施します。

実証実験は次の項目の検証を目的としています。

- ・ 初期案内の自動化 毎日繰り返される定型な質問や担当課への誘導が可能か。
- ・ 英語や中国語などの多言語対応機能により外国人住民でも直感的に活用可能か。
- ・ 人型の音声アバターが文字チャットAIに比較して心理的ハードルを払拭できるか。

本事業の効果や課題は、利用された市民の皆様からのアンケートなどにより把握し、今後の生成AIの活用可能性を検討してまいります。

なお、本実証実験は、ファーストローン社が開発したAIアバター接客システム「AICO」(アイコ)を採用し、販売協力会社であるテクノホライゾン社の協力により行っています。

2 実施期間

令和8年8月28日(金)午後2時から11月末まで

※ 実施期間は延長する場合があります。

3 設置場所

本庁舎本館1階エレベーターホール

【問い合わせ先】
デジタル推進事務局 デジタル推進事務局
(総務部長兼情報企画課長)
吉田 央 (よしだ ひろし) TEL:019-626-7514

◆本件の取り組みは、以下の各メディアでも紹介されておりますので、是非ご参照ください。

【盛岡市プレスリリース】

https://www.city.morioka.iwate.jp/res/projects/default_project/page/001/056/053/260824johokikaku.pdf

【yahooニュース】

<https://news.yahoo.co.jp/articles/91785790857b368d1baf609ae77dbf725b850976>

【TBS系列】

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2904927>

◆当社はELMOブランドを通じ、これまで学校現場における映像・ICTの活用を支援してまいりました。

また、学校や教育委員会などと連携し、現場が抱える課題を捉えながら、新しい技術やアイデアを実際の教育現場で試し、その有効性や活用方法を検証する取り組みを行っています。

今後も、これまで培ってきた教育ICTの知見や学校現場との接点を生かし、生成AIをはじめとする新たなテクノロジーを活用した企画・実証など、教育現場における新たな取り組みを支援してまいります。

生成AI等を活用した実証実験や、新たな教育サービスの企画・検証にご関心をお持ちの自治体・教育機関の皆様は、お気軽に当社までお問い合わせください。

- テクノホライゾンロゴは、テクノホライゾン株式会社の登録商標です。
- ELMOロゴはテクノホライゾン株式会社の登録商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。
- お問い合わせ頂いたご相談・ご要望につきましては、内容や状況によりご期待に沿いかねる場合もございます。あらかじめご了承ください。

<本件に関するお問合せ先>



テクノホライゾン株式会社

住所:愛知県名古屋市南区千竈通二丁目13番地1

e-mail:ict@elmo.co.jp
